

孤立する都市から 共創するまちへ

ワンオペ育児、介護、引きこもり……。余裕のない暮らしを強いられ、社会的に孤立する都市住民が増えています。暮らしの支えになるはずの地域コミュニティは弱体化し、いま、新しい都市の支え合いやつながりの考え方が求められています。本シンポジウムでは、全労済協会の「つながり暮らし研究会」で議論してきた内容を踏まえ、公民連携による新しい都市づくりと都市のコミュニティのあり方を描き出します。

第1部 基調鼎談

孤立都市から共創のまちへ



長谷部 健氏

渋谷区長



青野 慶久氏

サイボウズ株式会社
代表取締役社長



保井 美樹氏

法政大学現代福祉学部・
人間社会研究科教授

第2部 パネルディスカッション

生きづらい都市、『つながり』の挑戦

工藤 啓氏

認定NPO法人 育て上げネット理事長

三輪 律江氏

横浜市立大学国際都市学系まちづくりコース准教授

厚生労働省担当官

(予定)

国土交通省担当官

(予定)

コーディネーター

保井 美樹氏

2019.11.5 火

●時間 13:30~17:00

●会場 こくみん共済 coop ホール
スペース・ゼロ

●申し込み



シンポジウム関連書籍

日本経済新聞出版社より

2019年10月発売予定

主催 全労済協会 **共催** こくみん共済 coop < 全労済 >、日本再共済連

後援 厚生労働省(予定)、国土交通省(予定)、日本労働組合総連合会、労働者福祉中央協議会、全国労働金庫協会、教育文化協会、日本共済協会、全国中小企業勤労者福祉サービスセンター、日本退職者連合、日本生活協同組合連合会

協力 毎日メディアカフェ、日本経済新聞出版社